

●KLW型諸元表

仕様 型式	処理能力 t/h	原石最大塊径 mm	洗浄水量 m ³ /min	羽根(パドル)					取付角度 上向度	所要動力 KW	全重量 t
				外径 mm	枚数 個	タンク全長 mm	軸数 本	回転数 rpm			
KLW-10	50~70	50	0.4~0.8	1,000	118	6,000	2	30	5~(10)~13	15×2	10
KLW-12	70~100	50	0.6~1.2	1,200	128	7,500	2	25	5~(10)~13	22×2	15
KLW-15	100~150	50	1.0~2.0	1,500	128	8,900	2	20	5~(10)~13	37×2	23

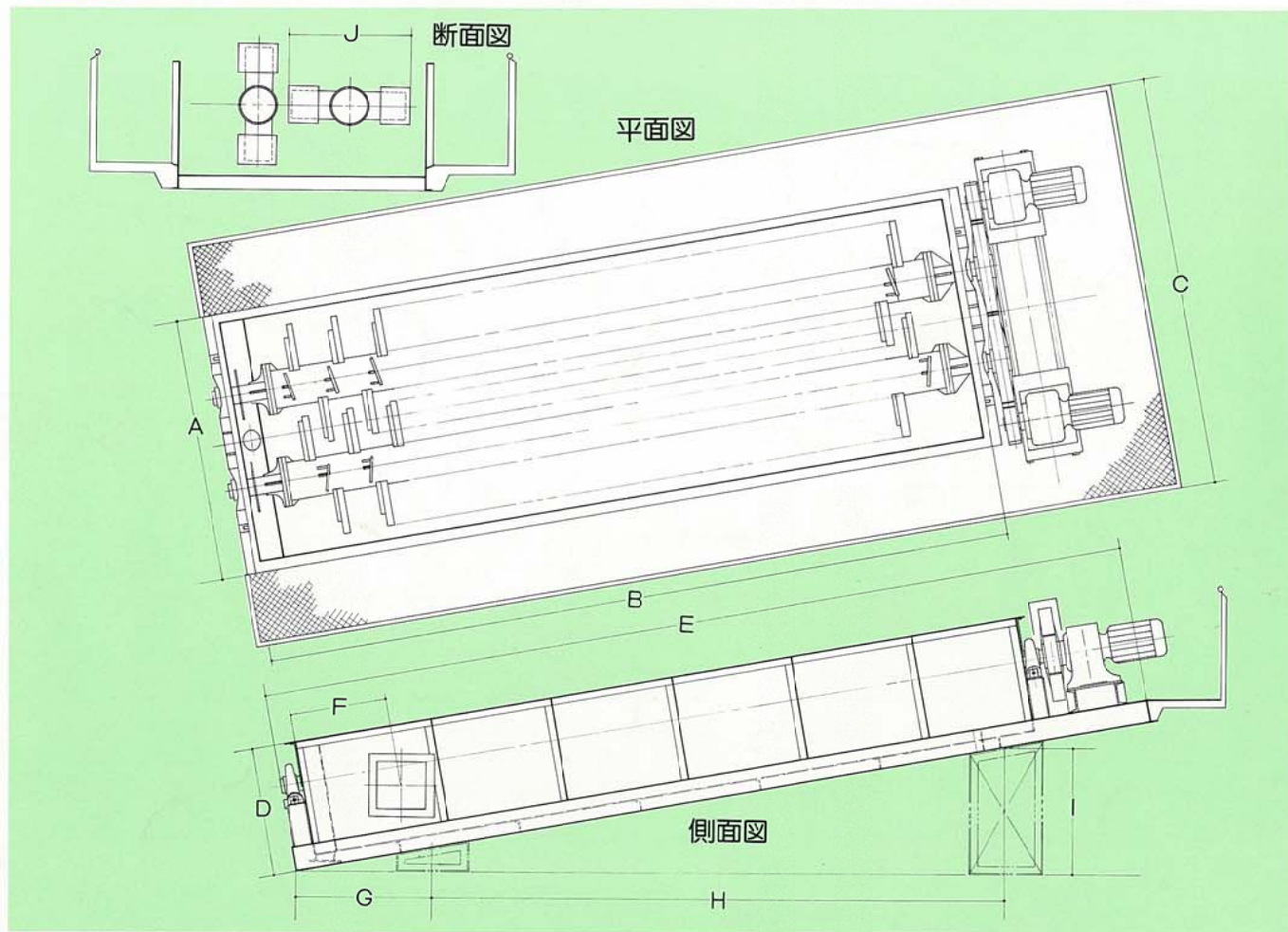
※モータは4P $\frac{1}{2}$ 200/220Vのギヤードモータを使用いたします。
 ※パドルライナーの材質はハイクローム鋳鉄を使用しています。

●KLW型外形寸法表

単位(mm)

型式	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
KLW-10	2,150	6,000	3,462	1,050	7,170	900	1,100	4,700	1,025	1,000
KLW-12	2,430	7,500	3,930	1,350	9,000	1,300	1,500	5,400	1,305	1,200
KLW-15	3,000	8,900	4,512	1,500	10,800	1,500	1,800	6,400	1,446	1,500

●KLW型寸法図



※脚および投入シュート、出口シュートは別途仕様になっています。

●ご用命に際して
 ご用命の折には、下記の事項をお知らせ下さい。

- 供給物について
- 1) 供給物の名称、粒度分布、粒子の形状
 - 2) 供給物中の粘着物質についての詳細

- 使用条件について
- 1) 洗浄水の供給可能量
 - 2) 供給物

1) 最大塊径	m/m
2) 最大供給量	t/h
3) 標準供給量	t/h
 - 3) オーバーフロー泥水の処理方法
 - 4) 原料供給口の位置(左・右)



本社/工場 <https://www.kikoshi.co.jp>
 〒252-0823 神奈川県藤沢市菖蒲沢15
 TEL: 0466-48-3110 FAX: 0466-48-3121
 E-mail: eigyoubu@kikoshi.co.jp

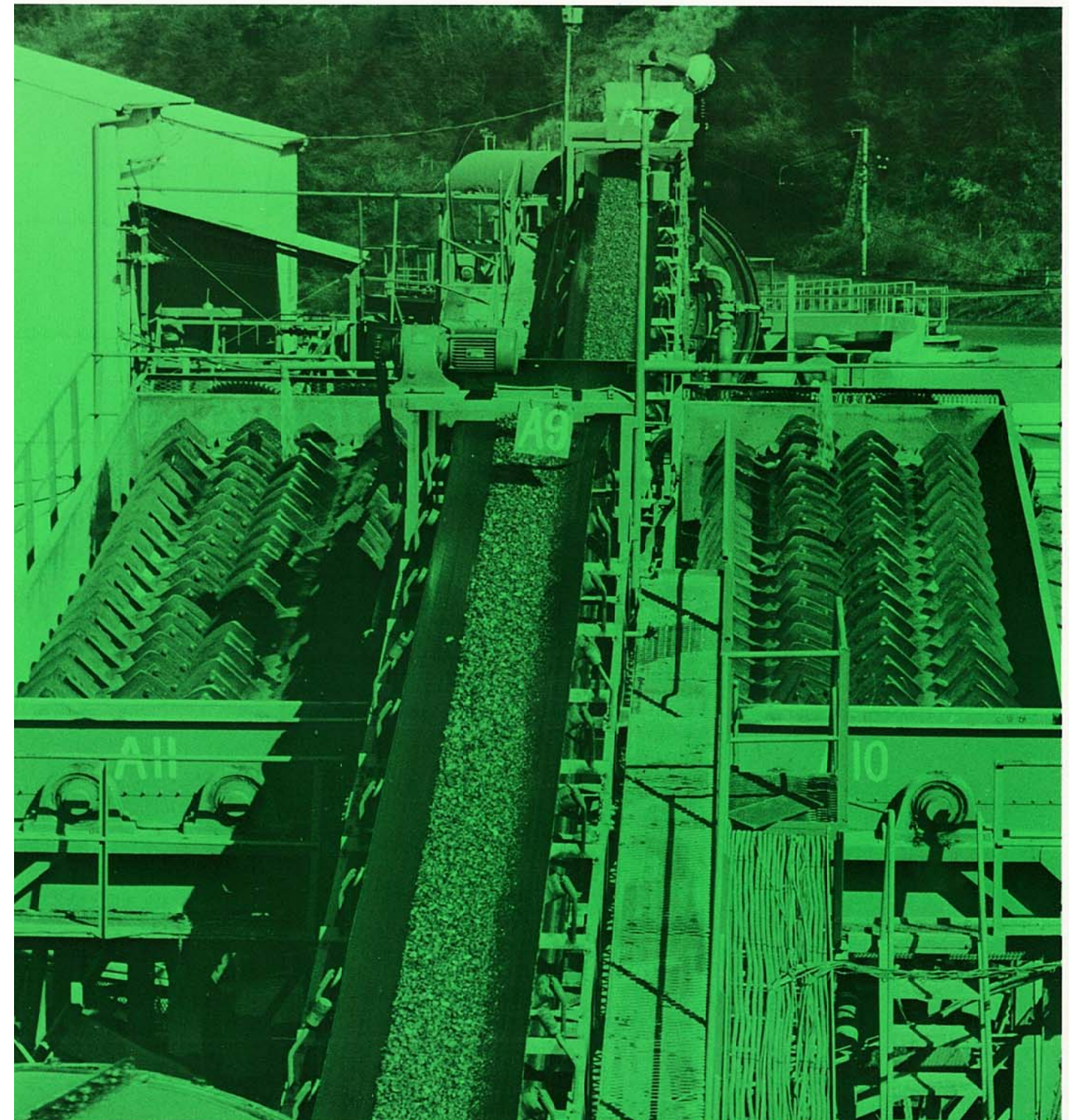
札幌支店
 〒006-0834 北海道札幌市手稲区曙四条2-5-27
 TEL: 011-684-8881 FAX: 011-684-8884
 E-mail: sapporo@kikoshi.co.jp

九州営業所
 〒811-2113
 福岡県糟屋郡須恵町大字須恵800-1 アルバスI203
 TEL: 080-1013-7225 FAX: 092-624-0109
 E-mail: kai@kikoshi.co.jp

氣工社の ロックウオッシャ

log washer

株式会社 氣工社



粘着性泥土排除の実力派 → 気工社のKLW型ログウオッシャ

●はじめに

山砂利・陸砂利など、泥土分を多量に含む骨材の生産には、泥土・泥塊の完全な除去が大きな問題です。

従来、泥土の除去にはトロンメル・ドラムウオッシャ・スクラパなどによる洗浄方式が主流をしてくれましたが、土場条件が著しく悪化した今日、これらの方法では到底市場の要求する優良な骨材を産出することはできません。

気工社のKLW型ログウオッシャは、こうした時代の要求を反映して登場した《泥土・泥塊専用の排除装置》です。従来機の洗浄効果に加えて、粘着性の高い泥土および泥塊を強制的に破壊排除し、しかも砂利、砂の粒形をくずすことのないことなど、利点の多い装置です。

本装置をご採用の皆様からも「製品精度が向上した」とのご好評をいただいています。

より良い骨材の生産に、多くのメリットをお約束する気工社のKLW型ログウオッシャをご採用賜りますようお願い申し上げます。

●用途

- 50ミリ以下の砂利・砂に附着する粘着性泥土の除去、洗浄。
- 50ミリ以下の砂利・砂中に含まれる泥土塊および風化土などの破壊、除去、洗浄。

●構造

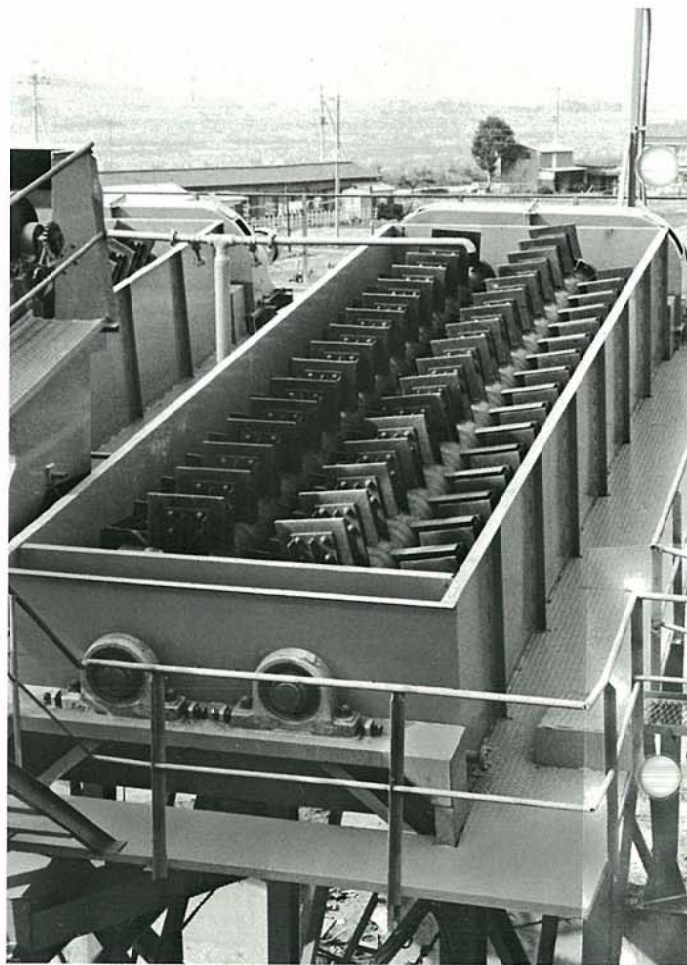
堅牢で頑丈、消耗部の少ない単純な全体構造となっています。故障は少なく、保守管理、取扱いも容易です。

■タンクおよびフレーム

鋼板製タンクと型鋼製フレームの一体溶接構造で、タンク後側部に供給口、頭部に製品出口、後部にはオーバーフロー堰を設けてあります。また廻りにはエキスパンジメタル張りの歩廊を設けメンテナンスの便をはかっています。

■主軸

主要部は、強力なねじり、曲げ、腐食に十分耐えるよう、大径の引抜厚肉鋼管を、中径軸には炭素鋼を用いて心臓部にふさわ



しい強靱な構造です。

■パドル羽根

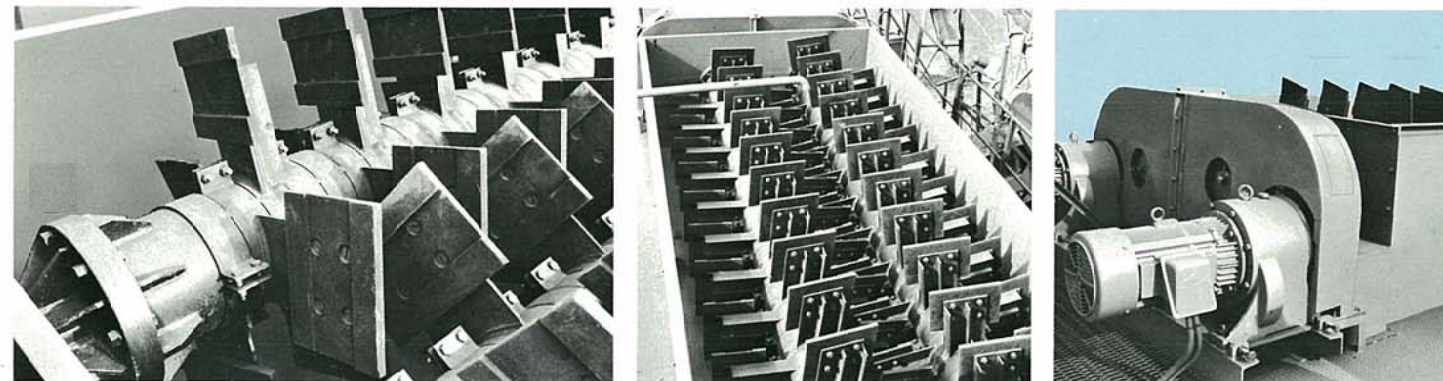
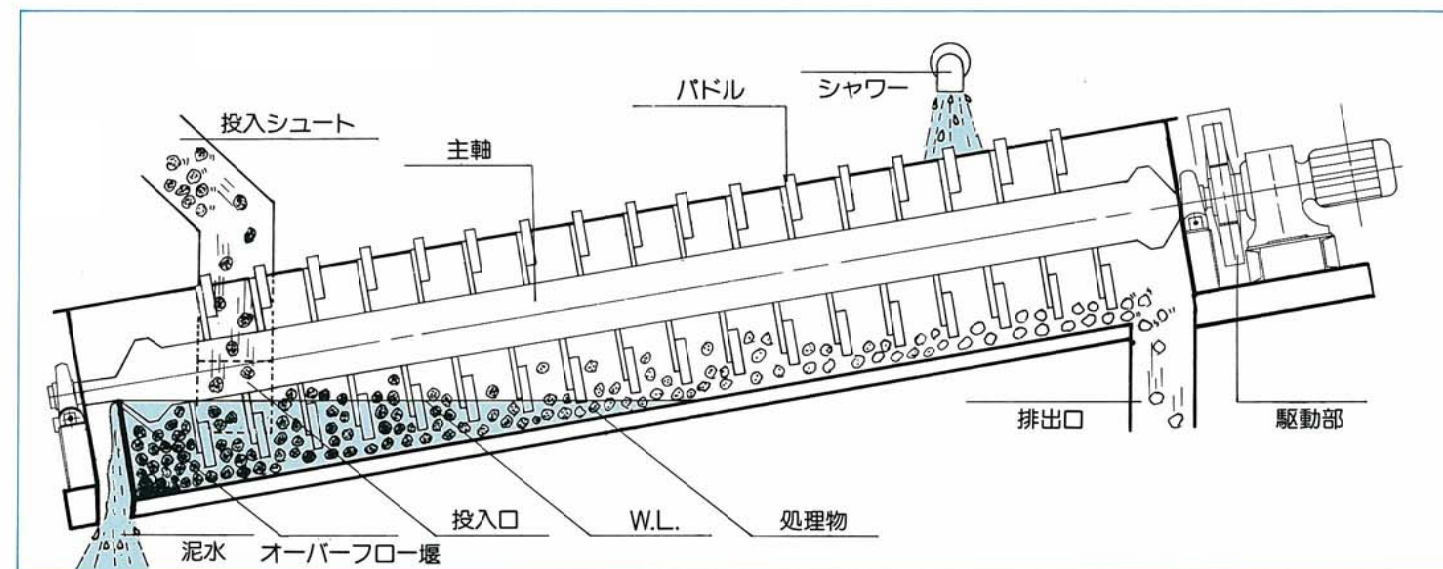
適度なひねり角度のパドルには、耐摩耗性の高マンガン鑄鋼、または高クローム鑄鉄のライナーを、皿ボルトで接合しています。

■軸受

頭部および後部の軸受はともに自動調芯性をもっていますので、着脱時の作業が容易です。

■駆動

2軸を2台のギヤードモーターで駆動していますのでバランスにすぐれ、回転も円滑です。小型化されたスパーギヤの歯先には、摩耗に強い高周波の焼入加工を施してあります。



●作用

KLW型ログウオッシャの中で、砂利が泥分と分離される過程は次のとおりです。

まず、後側部投入口に流入した泥砂を含む砂利は、上向に傾斜した後部タンク内でパドル羽根の回転により攪拌されながら押し上げられます。次いで、タンク中程で強制圧縮とこすり合いの作用を受けて粘着性泥土が破壊、剥離されます。さらに、頭部で水洗された後、清浄な砂利として機外に送りだされます。

●合理的なもみ洗い機構

後部タンクは水槽を形成し、下部でもみ洗いを行い、上部で泥水の排除を同時に行なう合理性と、十分な広さをもっています。

また、一定量の処理物を適度にもみ洗いしながら滞留させ、強固な附着物を除きやすくしています。

●除去効果の高い中央部

大きく強固なパドルの理想的なひねり角度、取付け位置、間隙等の構造が、適量の水と混ぜあわされた処理物を確実に噛みこみ、強制圧縮と処理物相互のこすり作用をおこさせます。結果、粘着性泥分は完全に除去されます。

●強力なシャワー洗浄

頭部上方のシャワー水は圧力が高く、強力な洗浄効果を示します。なお、洗浄後の泥水は後部タンクに流入、水槽用水として再び使用され、泥分は機外に溢流排出されます。